

2020 年度「入学前特別講座Ⅰ」の報告書

2021（令和3）年度入学者選抜試験（総合型選抜・学校推薦型選抜）に合格した北部出身の入学予定者及び北部卒の入学予定者を対象に、「入学前特別講座Ⅰ」を2月12日（金）に開催いたしました。

講座の目的は、大学入学の目標を明確にして、入学後の仲間づくりや学習活動がスムーズに進められるように先輩学生のアドバイスを受けながら、入学前準備学習も行うということです。

今回は、新型コロナウイルス感染防止の緊急事態制限期間中であることに配慮して、オンライン講座を体験してもらうことになりました。入学予定者58名中、53名（オンライン参加者6名を含む）が参加して参加者全員がオンライン講座を体験することができました。

最初に大学で準備したタブレット、ヘッドフォンを使用して、Teamsを立ち上げ、小番達リベラルアーツ機構長の開会あいさつで「入学前特別講座Ⅰ」が始まりました。前半は、翌週から始まる入学前特別講座Ⅱの準備として、①数学の基礎力診断テストの実施、②英語のe-learning教材の進め方の説明、ライティング講座の進め方と統計学基礎講座の進め方の説明を行いました。

後半は、特に、本講座で力を入れて取り組んでいる学生支援団体ウェルナビの企画による「先輩学生との交流会」です。今回は、前年度この交流会に参加した学生を対象に希望者を募り、ウェルナビの皆さんと共に交流会に参加してもらいました。交流会もTeamsで行い、グループワークでは、「名桜大学で学びたいこと、学生生活で気を付けたいこと、サークルや検定等やってみたいこと」のテーマの下に交流を行い、最後に北部出身の先輩（1年次）から、激励のメッセージを送りました。交流会は全て学生が進行し、その後ウェルナビ顧問の木村堅一教授から講評をいただき閉会となりました。

急遽オンライン講座となり、入試課をはじめメディアネットワークセンターのスタッフや多くの関係教職員のご協力を得て、本講座を無事終了することができました。コロナ禍での実施のせいで気苦労もありましたが、参加した生徒の事後アンケートから、貴重な入学前体験ができたことが分かり、講座の目的は十分達成できたと感じることができました。ご協力いただきました多くの関係教職員、学生の皆様に心より感謝申し上げます。



基礎力診断テストの受験の様子



英語のe-learning教材説明の様子



交流会のグループワークの様子

★当日交流会に参加できなかった北部出身の多くの学生からも事前にメッセージが寄せられていました。
先輩から後輩へのメッセージ 「後輩へ伝えたいこと！」

＜国際学群＞

- ①名桜大学は先生や先輩から勉強を親身になって教えてもらえるところです。積極的にわからないところは教えてもらうようにしたら、テストは問題ないと思う。入学後頑張ってください。
- ②名桜大学は本当に良い学校なので、これからの学校生活楽しみにしてください！でも、周りの生徒はまだ受験生なので、受かった人も、大学生活で成績を落とさないためにも、勉強を頑張ってください！特に英語を頑張るといいですよ！

＜スポーツ健康学科＞

- ①コロナ禍で、来年もオンライン授業が少しずつ入ってくると思うので、それに対応できるように今からパソコンやその他デバイスの使い方をマスターしておく、学生生活が少しは楽になるとおもいます。これからの学生生活、楽しみながら頑張ってください！
- ②大学はこれがやりたいと思ったら、可能性は無限大に広がる場所です！自由に自分で決められる分、責任も伴いますがとても楽しいです。たくさんの人と交流して、ぜひ良い大学生活を送れることを願っています！待っています！頑張ってください！

＜看護学科＞

- ①名桜大学は、自ら学べるところで、自分次第で多くの収穫を得られる場所だと思います。看護学科の場合は、最初から専門知識の勉強があり、高校の生物、化学の応用となるので勉強しといたほうが良いと思います。自分はやっていなかったため、追いつけなく後悔しています。グループワークも多く、意見を求められることが多いので自分の意見や考えはしっかり持つといいと思います。

【受講者の評価】 参加者アンケート 回答者：53名（100%）

- (1) 実施時期について「2月12日 金曜日」は、51名(96%)が適当であったと回答。
- (2) 講座の時間（9:00～12:30）については、全員が適当であったと回答。
- (3) 基礎力診断テスト(数学)の問題の難易度について、どうでしたか。
①易しかった：0%、②適当であった：49%、③難しかった：49%、④その他(2%)
- (4) 大学生や高校生同士の交流会に参加して、どう思いましたか。（複数回答）
①入学までの過ごし方について取り組むべき目標や計画を明確にしたいと思った。60%
②学生同士が助け合うことが大切だと思った。45%
③大学生活の話しが聞けて良かった。42%
④交流会は楽しくできて良かった。40%
- (5) 本講座の満足度について
①とても満足している：51%、②やや満足している：45%、③あまり満足していない：4%
満足していない理由：ネット環境が悪くて話に参加できなかったのが残念だった。

(6) 振り返りのコメントからの目的別成果

1 入学前後の学びのイメージギャップを小さくする。

- ・大学の雰囲気などが少しでもわかったので、入学前にこのような機会があつてとてもよかった。
- ・入学が楽しみになってきた。次の講座も楽しみだし早くやりたい。
- ・入学までの期間を大事に使って準備していきたいと思った。
- ・teams で実際に繋いでこれからの学びのイメージができた。
- ・大学に進学したら今回みたいにオンラインで講義やゼミを受けたりするというイメージを掴むことができた。

2 高校と大学の接点を増やすことで学習意欲を高める。

- ・高い志を持った同級生の意見を聞くことが出来て、いい刺激になりました。
- ・入学後は学習や部活等を頑張っていきたいと思いました。交流会を楽しめました。
- ・グループの意見や考えもそれぞれ違うことがわかり、学ぶことも出来ました。
- ・改めて、自分の目指しているものが明確に出来たと思います。
- ・自分が何をするためにここに来たのか、言葉にする事でこれから頑張ろうと思えました。

3 入学前後の学びの目標設定と意識改革（大学生からのメッセージと高校生の入学後の決意表明）

- ・自分の目指しているものが明確に出来たと思います。自分が何をするためにここに来たのか、言葉にする事でこれから頑張ろうと思えました。
- ・基礎学力をもっと身につけるべきだと改めて感じた。
- ・高い志を持った同級生の意見を聞くことが出来て、いい刺激になりました。
- ・同じ高校生の大学に入ってから目標について色々な意見を聞くことができたのでよかったです。

4 その他

- ・コロナ禍の中でここまで準備してくれてとても感謝の気持ちでいっぱいです。また、交流できたらいいなと思いました。
- ・わからない事があっても丁寧に教えて貰うことが出来安心した。入学までの期間を大事に使って準備していきたいと思った。入学後は学習や部活等を頑張っていきたいと思いました。
- ・実際に大学に入ってから学習や、授業を一部体験できたのでよかった。